

令和5年度以降に実施する京都大学大学院地球環境学舎 入学者一般選抜試験(一般入試)について

地球環境学舎では、令和5年度以降に実施する入学者一般選抜試験（一般入試）の選抜方法等を次のとおり変更します。

【修士課程】

1. 選抜方法

- ・ 筆答試問は課さない。
- ・ 口頭試問は、海外からの受験者についてはZoom等を用いてオンラインで実施する。なお、日本国内からの受験者についてはオンラインまたは対面のどちらで実施するか令和4年度中に発表する。
- ・ 口頭試問に使用する言語は、受験者が希望する言語（日本語または英語）とする。
- ・ 口頭試問は次の内容を問う。

地球環境に関する知識、志望分野に関する知識、入学後の研究計画及び学習計画、
アドミッション・ポリシーで求める資質・能力、出願書類の内容

2. 出願書類

- ・ 「課題論文」(募集要項に記載する志望分野が設定したテーマについて記述した課題論文)を追加する。
- ・ 「出願大学で作成した卒業論文の写し又はそれに代わるもの」及び社会人特別選抜における「自由課題論文」は提出不要とする。
- ・ 「TOEFL等の英語スコア」の提出は、出願時とする。

3. その他

一般入試における外国人特別選抜は、廃止する。

【博士後期課程】

1. 選抜方法

- ・ 口頭試問は、海外からの受験者についてはZoom等を用いてオンラインで実施する。なお、日本国内からの受験者についてはオンラインまたは対面のどちらで実施するか令和4年度中に発表する。
- ・ 口頭試問に使用する言語は、受験者が希望する言語（日本語または英語）とする。

2. 出願書類

- ・ 「TOEFL等の英語スコア」の提出は、出願時とする。

※詳細は、令和5年4月下旬に掲載予定の一般入試募集要項を参照してください。